



大会延期に伴う仮設電源サービスの契約変更 について

会場整備局

2020年12月16日

1. 審議事項

- ・ アグレコイベントサービスジャパン(以下アグレコとする)と契約している「仮設電源サービス契約」について、大会の延期による契約期間の変更および追加費用の増額変更のご承認をいただきたい。
- ・ なお、上記の延期に伴う変更後に、簡素化およびFAからの追加要望などを反映した更なる変更を予定しており、当該の内容および金額が固まりましたら、改めてお諮りいたします。

2.仮設電源サービス契約 概要

件名：	仮設電源サービス契約 (共同実施事業対象案件)
受注者：	アグレコイイベントサービスジャパン株式会社 (東京2020オフィシャルサポーター Tier3)
内容：	会場における仮設電源の設置および撤去、維持管理、運用 (対象:競技会場43会場・IBC/MPC・選手村)
契約日：	2018年12月13日
契約期間：	2018年12月13日~2020年12月25日
契約変更後期間：	2018年12月13日~2021年12月25日

3.背景・経緯

- ◇当初契約以降、設計の数量変更やFAからの電源追加要望により、契約変更を実施してきた。
- ◇大会の延期により、レンタル費やスタッフ費、追加設計の実施などの追加費用による増額と、契約期間の変更が必要となる。
- ◇法務・財務・調達各FAと協力し、追加費用の対象となる設備の絞込みや、レンタルの対象期間を縮小した交渉を行い、費用の精査を実施した結果、追加費用を減額した。
- ◇なお、現契約は、「国内で余剰品となった仮設電源設備は予備品として確保」されており、簡素化によるコスト削減分が反映できないため、「簡素化による仮設電源設備のコスト削減分」が確実に減額できる契約への変更を条件として追加費用を妥結した。